

医療機関詳細

[検索に戻る](#)

情報更新日:2021/04/14

医療機関名	山梨大学医学部附属病院
都道府県	山梨県
医療機関種別(1)	病院
医療機関種別(2)	大学病院本院

▼医療機関体制基本情報

1.医療機関基本情報

1 医療機関名	山梨大学医学部附属病院
2 医療機関名 ふりがな	やまなしだいがくいがくぶふぞくびょういん
3 医療機関の英語表記	University of Yamanashi Hospital
4 実施医療機関の長の氏名	榎本 信幸
5 実施医療機関の長の氏名ふりがな	えのもと のぶゆき
6 実施医療機関の長の氏名英語表記	Enomoto Nobuyuki
7 ホームページ公開の有無	有
8 有の場合:URL	https://www.hosp.yamanashi.ac.jp
9 郵便番号	409-3898
10 住所	山梨県中央市下河東1110
11 代表電話番号	055-273-1111
12 病床数	618
13 医師数	

2.体制(治験事務局等)

1 治験事務局 担当部署	臨床研究連携推進部
2 治験事務局 TEL	055-273-9325
3 治験事務局 FAX	055-273-9326
4 治験事務局 メールアドレス	d0trial-med@yamanashi.ac.jp
5 治験事務局員数	3
6 CRC数	7
7 SMO利用の有無	有
8 フルサポート（治験事務局+CRC業務）：SMO名	株式会社EP総合
9 CRC業務のみ：SMO名	
10 治験事務局のみ：SMO名	
11 緊急時の対応手順	院内
12 院外の場合：搬送先の医療機関名	
13 モバイル搭載機器の持ち込み制限	制限エリア内ののみ可
14 書類の15年以上の保管の可否	可
15 直近の実地調査	

PMDA	2018/9/7
FDA	--
EMA	--
12 記録保存責任部署	臨床研究連携推進部 他
13 記録保存場所	臨床研究連携推進部 他

3.IRB

IRB（院内）設置の有無	有
1 有の場合：名称	山梨大学医学部附属病院医薬品等臨床研究審査委員会
名称 英語表記	University of Yamanashi Hospital , IRB
設置者	病院長
2 IRB開催日	1回/月
休会月	休会月あり
3 「休会月あり」を選択した場合、休会月を記載してください。	8月
4 資料の締め切り	21
電子資料配布	未実施
5 電子資料配布の使用システム名	
6 IRB資料の作成方法に関する留意事項	
7 業務手順書公開場所のURL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/irb/501.html
8 委員名簿公開場所のURL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/irb/501.html
9 議事概要公開場所のURL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/irb/501.html
10 繼続審査の実施時期	治験毎に実施
11 外部設置IRBとの契約状況	無
外部IRBの名称	
12 治験依頼者の出席要否	不要
13 治験依頼者が指定するセントラルIRB受入れ可否	否

4.治験薬管理

1 治験薬管理部署	薬剤部
2 治験薬管理者部署の英語表記	Department of Pharmacy
3 治験薬管理者 職名	薬剤部長
4 麻薬保管の可否	可
冷凍保管の可否	可
5 温度設定	-40°C
温度管理方法	自動記録
冷蔵保管の可否	可
6 温度設定	2°C
温度管理方法	自動記録
7 時間外・休日の治験薬の払い出し	可
8 非盲検薬剤師の対応	可
9 治験薬施設内破棄の可否	可
10 第三者機関(運搬業者等)を通した治験薬の搬入・回収の可否	可

5.検査部門

1 院内検査基準値の公開の有無	有
-----------------	---

	有の場合：URL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/corporate/109.html
2	外注検査受入の可否	可
3	検体処理の可否	可
4	常温遠心機の有無	有
5	冷蔵遠心機の有無	有
	設定温度範囲	-9°C~40°C
	冷蔵検体保管の可否	可
6	温度管理記録の有無	有
	有の場合：記録の手法	自動記録
	冷凍検体保管の可否(温度別)	
	温度管理記録の有無	
-4°C	有の場合：記録の手法	
7	温度管理記録の有無	有
-20°C	有の場合：記録の手法	自動記録
	温度管理記録の有無	有
-80°C	有の場合：記録の手法	自動記録
8	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有
	有の場合：校正証明書複写提供の可否	可
9	検査室の温度管理記録の有無	無
10	海外への検体直送の可否	可
11	画像診断機器の有無（院内）	<input checked="" type="checkbox"/> X-P <input checked="" type="checkbox"/> CT <input checked="" type="checkbox"/> MRI
12	外注で行っている画像診断機器	<input type="checkbox"/> X-P <input type="checkbox"/> CT <input type="checkbox"/> MRI
13	画像記録の複写の可否	可

6.診療録

1	カルテの媒体	電子カルテ
2	電子カルテの場合	
	電子カルテの商品名（バージョン）	HOPE/EGMAIN-GX (Phase M)

▼治験関連業務に関する情報

1.治験関連文書

1	統一書式の使用	changeせずに使用を徹底
2	統一書式以外の書式の使用の有無	有
	使用書式を公開しているURL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/corporate/101.html
3	原本の種類	紙保管
4	電磁的記録の保管の場合：使用しているシステム名（バージョン）	
5	押印の要否	押印不要
	書式により必要な場合：必要な文書の種類	
6	治験責任医師の文書の実施中の保管場所	相談による

2.契約書

1	契約書ドラフトの有無	有
	有の場合：契約書等の公開URL	http://ctmo.yamanashi.ac.jp/corporate/101.html
2	変更の可否	可

3	契約締結者 職名	山梨大学長
4	契約単位	複数年度
5	契約締結の目安	7

3.事前ヒアリング/事前調査

事前ヒアリングの要否	必要
1 有の場合：ヒアリング議事録の作成	治験依頼者が作成
ヒアリングの内容	治験薬の概要・特徴、前相までの結果、治験の概要

4.費用の算出方法

算出方法	出来高払い
1 出来高払いの場合の詳細	固定費は6ヶ月毎に前払い、症例費用は症例登録時に全額
2 SDV費用 追加の有無	無

5.モニタリング関係

直接閲覧用スペースの有無	有
1 有の場合：室数	3
カルテの閲覧制限について	
2 電子カルテの場合：直接閲覧用アカウント発行	可
閲覧権限	治験参加者のみ
電子カルテ閲覧にあたり依頼者への連絡事項	ID取得時に事前に申請書、誓約書の提出が必要。閲覧症例の事前登録が必要
3 リモートSDV実施の可否	可
4 RBM (Risk-Based Monitoring) 受入れの可否	可

6.教育

GCPトレーニング実施の有無	有
1 トレーニング記録の閲覧の可否	可

▼実績・アピール等

1.全診療科合計

1 直近1年の新規治験契約数	15
過去3年間の治験総数	
国際共同治験	15
医薬品治験	27
2 医療機器治験	2
再生医療等製品治験	2
医師主導治験	2
EDCを使用した治験	31
その他	

2.診療科実績(積極的に治験を実施している診療科について)

1 診療科名	血液・腫瘍内科
直近1年の新規治験契約数	
得意とする疾患・領域	造血器腫瘍
診療科名	皮膚科
直近1年の新規治験契約数	
得意とする疾患・領域	悪性黒色腫、アトピー性皮膚炎、乾癬
診療科名	眼科

直近1年の新規治験契約数

得意とする疾患・領域

緑内障、加齢黄斑変性症

アピール1【症例集積に対する取組み】

1 アピール2【効率化に係る取組み】

アピール3【その他】

山梨大学東京リエゾンオフィス（東京 田町）にてリモートSDV可能

公開したいファイル（例：SIP、電磁化チェックシート、契約書ドラフトなど）

このページは、Microsoft Internet Explorer 11の環境を推奨しています。ブラウザにより、正しく表示されない場合があります。

Copyright © 2021 JMACCT 公益社団法人 日本医師会 治験促進センター All rights reserved.